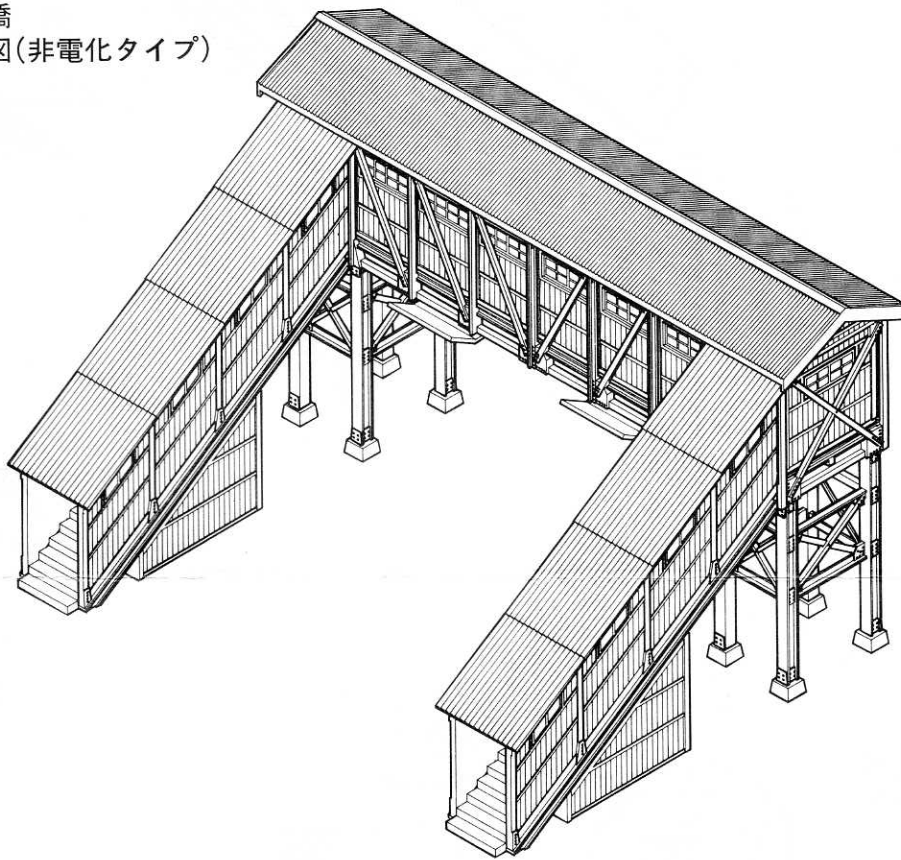


■ 跨線橋  
完成図(非電化タイプ)

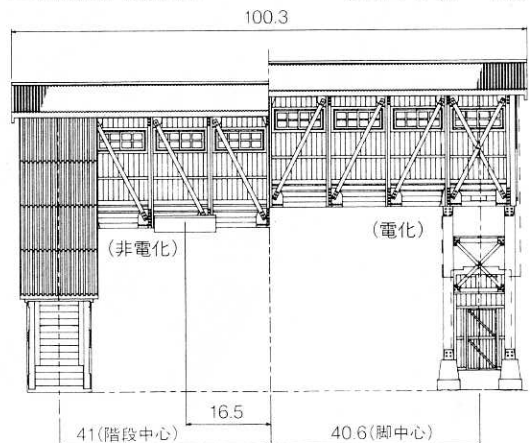


■ 組み立てを始める前に必ずお読みください。

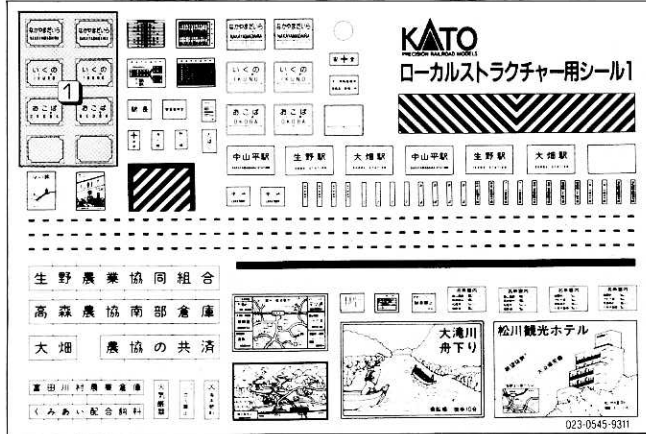
- この跨線橋キットは、パンタグラフの付いた車両(電気機関車や電車)が通過する電化用か、パンタグラフの付かない車両(蒸気機関車やディーゼルカーなど)の非電化用のいずれかのタイプを選んで組み立てられるようになっています。
- 組み立て説明中 **選ぶ** の表示がある場合は自分の選択したタイプの方の指示に従って組み立ててください。
- このキットには接着剤は不要です。また各部品はモールドで色分けしてありますので、塗装をすることなくリアルで見映えのあるストラクチャーが完成します。
- お好みにより塗装をする場合には市販のプラ用塗料を使用してください。この際、換気には十分にお気をつけください。
- パーツを小さいお子様が飲み込まないように、ご注意ください。

■ 跨線橋 比較図

(単位：ミリメートル)

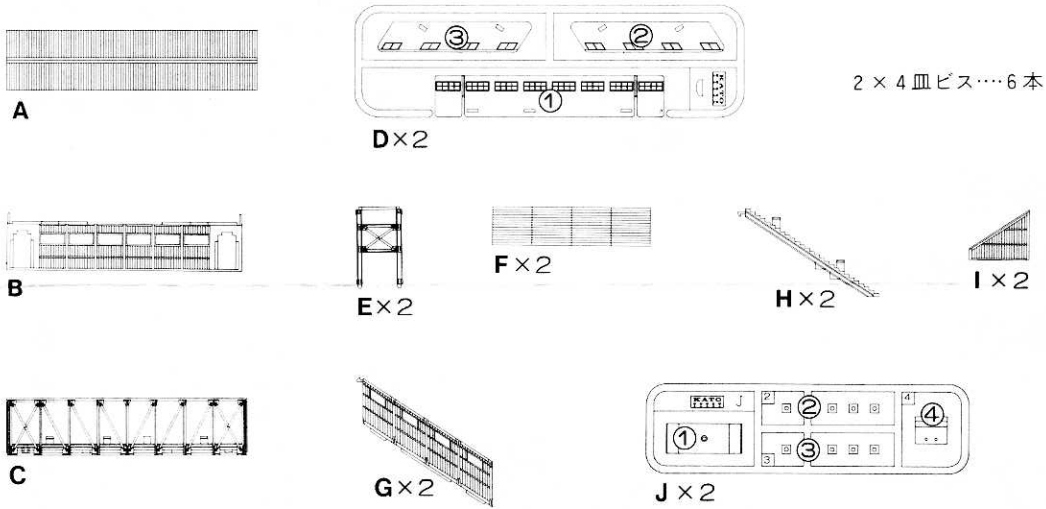


■シール番号と取り扱い方法



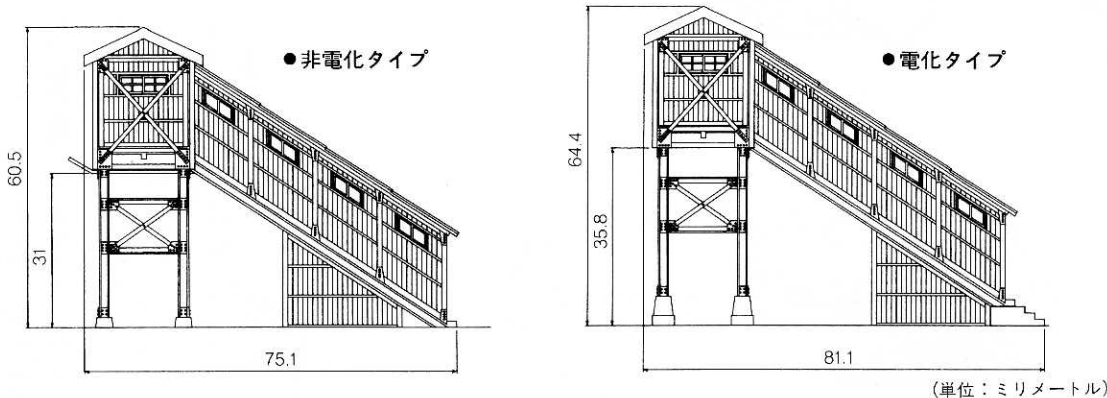
- シールの貼り付け位置は、組み立て説明図を参照してください。特に指定の無いものは、お好みの場所に貼ってご使用ください。
- シールは、外形線にそってカッターナイフなどで切り抜き、貼り付けてください。小さいものは、ピンセットなどを使用します。
- 貼り付ける場所に凹凸がある場合は、市販のプラ板などを利用して貼ってください。

■部品図

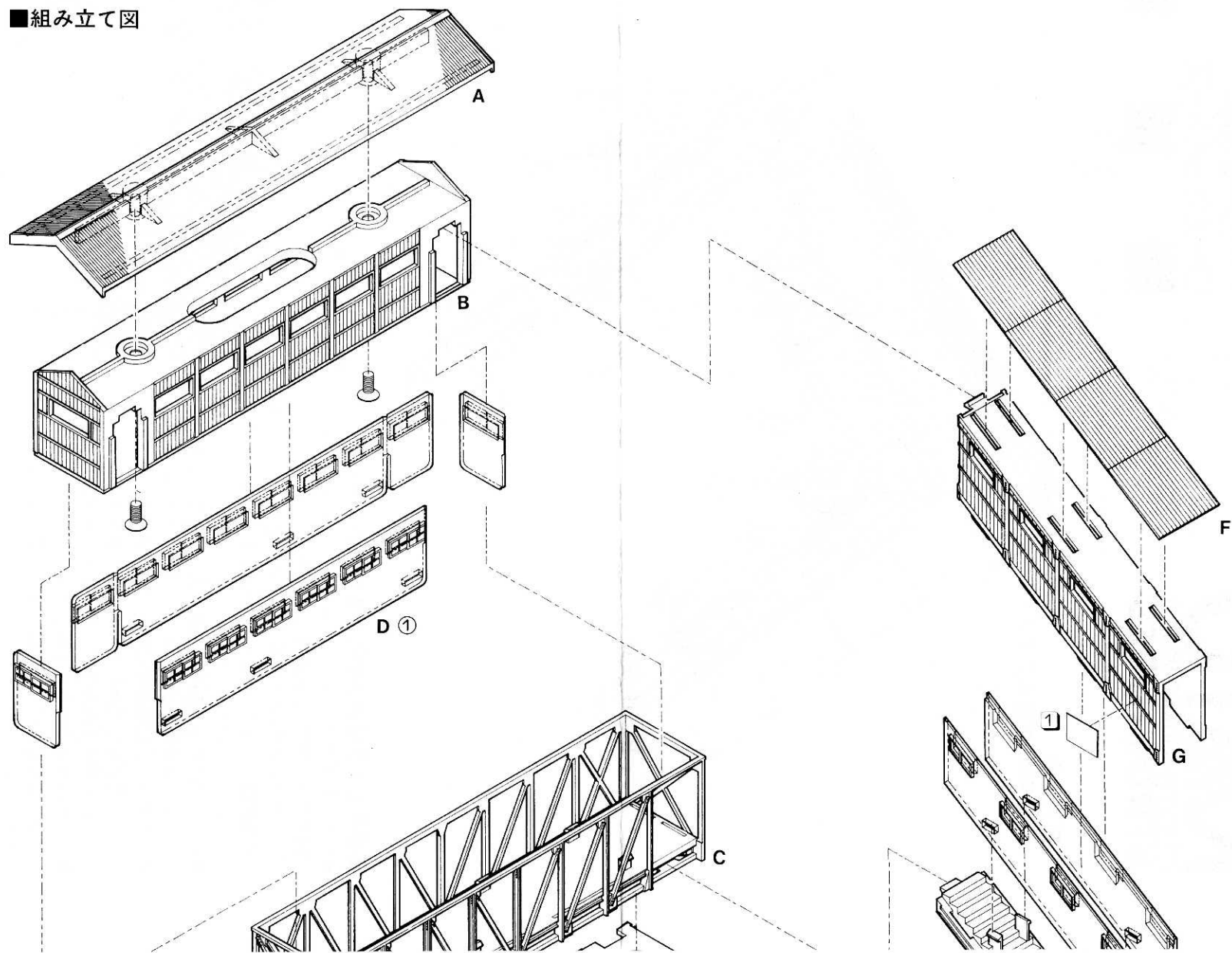


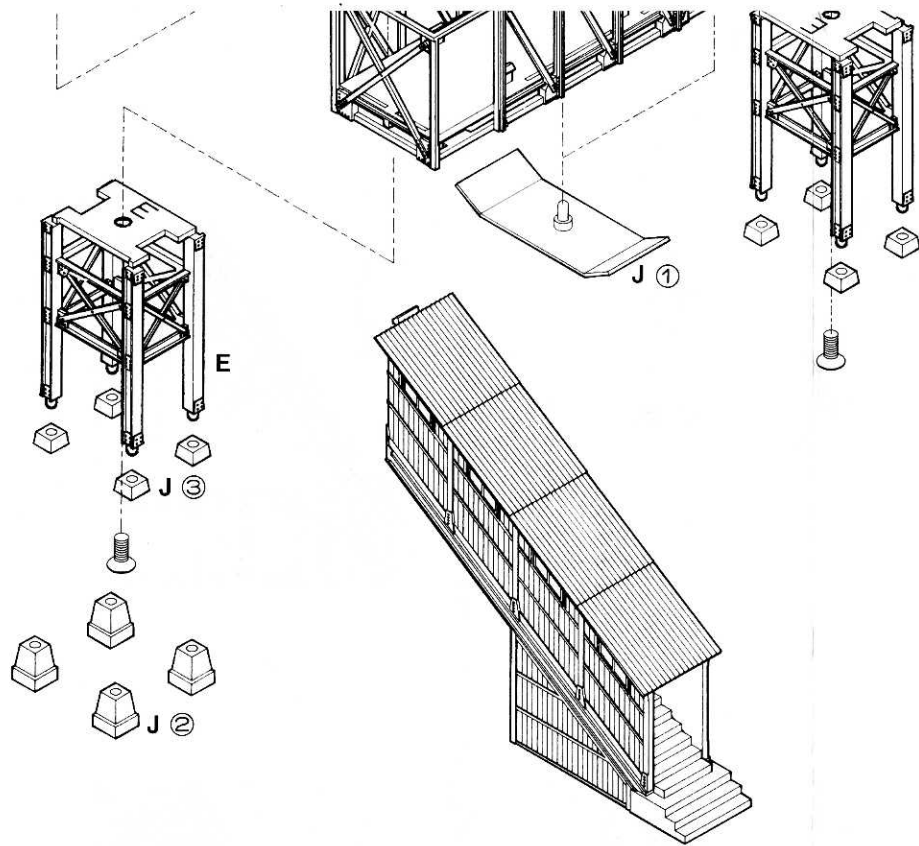
■跨線橋 規格図

●この跨線橋キットは、図の2種類(電化用、非電化用)のいずれかに作ることが可能です。



■組み立て図





### ■ 跨線橋 組み立て手順

●説明の中の「選ぶ」の表示がある場合は、自分の選択したタイプの方の指示に従って組み立ててください。

1. 渡り本体 B に、屋根 A をネジ止めします。
2. これにガラス D-1 をはめこみます。  
※階段取り付け側のガラスは両端を折って妻側に使用します。
3. 渡り本体をトラス C にはめこみます。
4. 脚 E に、ベースをさしこみます。

「選ぶ」 電化用—J-2、  
非電化用—J-3

5. 脚をトラスにネジ止めします。
6. 階段壁 G に屋根 F をはめこみます。
7. これにガラス D-2、D-3 をいれます。
8. さらに階段床 H をはめこみます。
9. 階段下倉庫 I を階段ウラ側にネジ止めします。

「選ぶ」 電化用—階段下側  
非電化用—階段上側

10. 完成した階段を、渡り本体にはめこみます。
11. 「選ぶ」 電化用—補助階段 J-4 をさしこみます。  
(お好みにより煙除け J-1 をさしこみます。)  
非電化用—煙除け J-1 をさしこみます。

タイプ	補助階段 (J-4)	倉庫取り付け位置	脚ベース	煙除け (J-1)
電化(パンタ付)	必要	下側にネジ止め	J-2 高い方	お好みにより取り付ける
非電化(パンタ無)	不要	上側にネジ止め	J-3 低い方	必要

●別売りのローカル駅舎(品番23-220)やローカルホームセット(品番23-130)などと組み合わせてお使いください。

●ホームはローカルホームセット(品番23-130)を使用します。